赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地区
濱田 麻央	女	9.5	大志	奈津子	(山)北組西
岡花 碧隼	男	9.17	直人	瞳	(山)南組
吉本 遥哉	男	9.20	博哉	幸代	(山)八王子
横内 晴乙	男	9.29	祐	和希	(山)栄町

ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地区
岡﨑 稔親	男	9.2	75	(山)岩積
松下 謙	男	9.4	74	(山)杉田
桑瀬千代貴	女	9.11	95	(山)北本町1
山中 豊	男	9.12	67	(山)中組
徳弘 仁志	男	9.12	74	(山)談中
西村 景子	女	9.12	94	(山)小島
松原佐隋美	女	9.18	96	(香)五百蔵
久保田宏子	女	9.19	71	(山)西本町4
有瀬 景方	男	9.19	84	(香)有瀬
山岡 林	男	9.21	85	(山)宝町2
原 義弘	男	9.24	86	(山)町田
福留 光於	女	9.25	100	(香)小川
小松 保枝	男	9.26	95	(山)北本町上1
有澤 弘子	女	9.27	82	(山)西本町1
山中 繁	男	9.29	88	(物)安丸
山本 英世	男	9.30	81	(山)西本町1
小松 博實	男	9.30	94	(香)小川

※地区名の(山)は土佐山田町、(香)は香北町、(物)は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口 平成29年10月1日現在

総人口	26,514人	男	12,424人	女	14,090人
前月比	−15人		−1人		−14人
山田	20,067人	香北	4,561人	物部	1,886人
前月比	−9人		−2人		−4人
世帯数	13,008世帯	転入	38世帯	9月届出 出生	5人
前月比	+5世帯	転出	22世帯	死亡	28人

木材市況

10月6日 第300回市(物部)
9月28日 第61回市(香美)

材長	樹種／径級	スギ(円／㎥) 直・小曲	スギ 曲	ヒノキ(円／㎥) 直・小曲	ヒノキ 曲
4m	12cm下	9,000	9,000	10,000	10,000
	13cm〜14cm	9,500	9,000	14,000	10,000
	15cm〜16cm	11,000	9,500	18,200	15,000
	18cm〜22cm	14,000	11,000	16,800	15,000
	24cm〜28cm	14,000	11,000	17,000	15,000
3m	12cm下	8,000	8,000	9,500	9,500
	13cm〜14cm	8,000	8,000	11,000	9,000
	15cm〜16cm	13,000	9,500	17,500	14,500
	18cm〜22cm	13,000	11,000	16,000	14,500
	24cm〜28cm	13,000	10,000	15,000	14,000
2m	24cm上	8,500	8,000	9,000	8,500
6m	18cm〜22cm	19,000	16,000	24,000	22,000

市況		
	物部	スギ、ヒノキともに柱上が上昇。特にスギの3m柱上は4mと変わらず品薄。元類も上昇し買い気も強い。ヒノキの元類はまだ品薄高が続いている。
	香美	天候もよく出材量は回復傾向。スギ・ヒノキともに直材になるよう造材してください。曲がりの入る場合は4mでの造材をお願いします。
営業時間		月曜日 〜 土曜日 8時〜17時(祝祭日休み)

なお、上記の単価は1㎥あたりの平均単価です。

【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード
(物部町中谷川314) ☎57−3540
香美森林組合国見支所／繁藤ストックヤード
(土佐山田町繁藤140−7) ☎57−9114

【短歌】 岡崎 桜雲 選

カメ虫の消毒おえて空高しおいしい米になれよと願う　五百蔵利美
旧友への便り代りの投稿も年経る毎に途切れがちなり　都築 忠義
父母の踏みたる途へ曼珠沙華いつの時代より故郷を染める　森本 幸美
行く秋に我が身を重ね立ち止まるすすき野の道風無く寂し　原 茂
文書けば辞書を片手となりにけりボケ防止よと倦まずたゆまず　盛岡 雛子
頂きし友が栽培の綿を手にほぐしほぐしつ浮かぶ綿入れ　岡村 敏子
わが事にかかわりくれにし誰彼のはるかとなりて日月かなし　坂上のぶ子
村祭り獅子舞に追われ逃げ隠れ怖さ楽しさ遠い想い出　岡本 初美
四万十に移住したきよ「診療所の窓辺から」読むくりかへし読む　大岸由起子
遠くより電話のあれば古き友過ぎし日の事なつかしきとき　小松 敏子
神殿は銀杏落葉にいろどられ月の光を静かに返す　山﨑 貴子
ノロノロと時化の進路の定まらず色付き初めし稲を気遣う　楮佐古きよ
月澄みて静かに過ぐる夏の夜友待つ時間の心楽しも　高田 清子
鎮魂の八月来りて父偲ぶ英霊達の風化はならじ　公文 千恵
残生を悔いなきものと願いつつ歩むダム湖路稲穂実りて　谷内 務
友らと集い学び遊べる国司跡に往時を偲ぶ梅雨の晴れ間を　吉本 悦子
原爆者の水を求めて沈みし川に遺品を捜す八月六日　小松もとみ
畑中に西瓜ゴロゴロむき出しに音たしかめて積む一輪車　伊藤 清子
遠く見て見下して飽きずわが立てり日に輝る海面波の寄るさま　佐竹 玲子
遮断機の下りし踏切にひとり待つ過ぎゆく列車は絮毛飛ばせて　都築 初代
うたたねの我肩すぐる涼風に夕立ち来ぬかと雲ゆきをみる　古谷 由美
収穫を目前にして台風の進路が気になるぶどうの房よ　森本眞理子

美容室の鏡にうつる六月の景色のひとつ栴檀の青葉　佐々木真里
メロン苗植ゑて一週間根着きよし小さきカッターで双葉を除く　田村 光
米よりは里芋の量多かりき塩はおかずと祖母の言いたり　宮地 亀好
室戸への母の願いを叶えたり記念の写真吾は見て居る　鍵山 春子
コンバイン前進バックをくり返す棚田の稲刈り巧みなる業　大石 綏子
バスを待つ短い時間友人と杖を支えに立ち話する　松中 賀代
百姓は苦労すること多くあり稗の捨て場が悪いと怒らる　門田 明子
よさこいの高知での汗を思ひをり北国は秋と踊り子の便り　竹村 咲子
夏祭りうなぎつかみにしぶきあげスルリスルリを追いかける子ら　小松 禮子
日の出前畑に水やり声かくる今日も猛暑よグッと耐えてと　武内 弘子
正調もヒップホップもある「よさこい」今年は孫の出番わが待つ　古川 安子
朝夕の風爽やかな候となる夜来の雨に花木も息づく　林田 幸子
夕顔の香にさそはれ来て薄闇に微かゆれゐる花数かぞふ　公文 正子
季節毎に大災害に見舞われるこの国せめて人災なきにと　刈谷美代子
蕗をはぐ母似の爪をまじまじと母の生きざま鑑み想ふ　岩井 純子
荒ぶれる心抑えて墨すればしずかしずかと墨のささやく　秋 星
藺草敷の夏の風情を教えたれば寝っころがりて試しいる孫　寺内 啓子
枕木にふちどられゐる芝ざくら或る日の夢は汽笛聴きゐむ　町 耿子
茎つまみ口にふくめば遠き日の想い出誘うさくらんぼの味　明石 敬恵
秋刀魚焼く音と香りが部屋にみち誘われて立つフライパンの前　吉川 恵
ここちよき風と薫りの道歩く病院帰りを楽しみながら　野村 典子
次々と龍馬の手紙現はれて維新ブームの土佐を賑はす　岡崎 桜雲

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。

【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782−8501(住所記載不要) FAX 53−5958